

# 会報

野々市ロータリークラブ



一歩の前進は学び考え扉を開く

ロータリーは機会の扉を開く

第1955回例会 金沢国際ホテル

2020年10月14日(水曜日)

## 卓話

### ■会員卓話

R財団・米山委員長  
柳生 好春 様



今日は「米山記念奨学会」について話をします。まず初めに15分ほどのDVDを観ていただきます。その後少し補足の説明をします。

さて、「米山記念奨学会」は1952年に東京ロータリークラブの創始者である米山梅吉翁の没後3年に東京ロータリークラブがその偉業を顕彰して始めた海外からの留学生に奨学金を支給して支援する組織です。特に先の大戦で迷惑をかけたアジア(現在は世界129の国・地域)の若者を支援することで日本の復興と平和への決意を示す取り組みとして今日まで全国のロータリアンに支持されてきました。

その目的は、日本と留学生の本国との懸け橋となり平和に貢献する人材の育成です。ですから奨学金にありがちな貧困学生の支援とは趣旨が違います。近年の奨学生数は毎年800人を超え今年度は883名となっています。2610地区では今年度20名の奨学生が割り当てられています。1990年代では1,000名を超える時期もありました。受け入れ人数は寄付額などにより年毎に決められます。これは名実ともに国内最大の奨学金団体となっています。私はロータリーに入会して30年余りになりますが、この間「ロータリアンとしての矜持に何かがあるか」と自問したとき、この事業が最初に脳裏に浮かびました。

この奨学金制度の特徴にカウンセラー制度があります。奨学生は必ずどこかのクラブに所属し、カウンセラーが付きます。月1度以上の例会出席の

## 会長あいさつ

### ■会長 矢原憲雄様

ベトナムの留学生がコロナ禍でアルバイトができずに生活が苦しくなり授業料が払えず大学を除籍され、海外渡航者の帰国も禁止されて非常に困窮しており、NGOが食事の援助を行っているとの報道がありました。日本でも看護学生の臨床実習において、不特定多数の方と接触があるので実習前にアルバイトを辞めるように要請されて困窮している学生もいると報道がありました。何らかの救済があると思いますが、誰も手を差し伸べられないのならばロータリーとしても奉仕の一環として支援も必要ではないかと考え、本クラブ会員で看護学科のある金城大学教授の北潟さんに相談したところ、学生に対しては奨学金、無利子の給付金といった制度がきちんと設けられており、それらを活用すれば生活ができないことはないことがわかりました。

その時に考えたのですが、マスコミはセンセーショナルに扱いますが報道だけで考えず実情をきちんと把握し行政機関や大学の支援措置を調べた上で困窮度の実情や支援措置の活用アドバイスをしていく役割が必要であると思います。私たち野々市ロータリーの力だけでは足りませんが、行政と連携相談していくことが大事ではないかと思っています。報道は真実を語りますが取材する記者によって捉え方、強調される点は違ってきますので色々な情報を集めて考えていくことが大事であり、私たちも協力できることは協力していきたいと思っていますのでよろしくお願いします。

義務があり地区大会などの行事に出席しなければなりません。大学生10万円、大学院生14万円が毎月支給されます。アルバイトをしなくても研究に専念できる金額です。しかし、この制度の運用資金は私たちロータリアンの寄付に依っています。寄付には「普通寄付」と「特別寄付」の2種類が



# 野々市RC会報

第1955回例会 金沢国際ホテル

2020年10月14日(水曜日)

## 卓話 (つづき)

あります。「普通寄付」は全ロータリアンが行うもので当クラブでは年額6,000円を皆さんから頂いています。その目的は「米山記念奨学会」の運営の安定化です。年会費の中に含まれているので気づかれていない方もいるかもしれません。「特別寄付」はロータリアンの純粋な「気持ち」から行われるものです。累積10万円ごとに「米山功労者」として顕彰されます。

この「特別寄付」について当クラブでは従来から一括して10万円を寄付して「米山功労者」になっていきましたが、実は幾らからでも構わないのです。たとえ、千円でも2千円でも良いのです。ニコボックス感覚で気軽に行っても大丈夫なのです。何年かかっても累計で10万円に達すれば「米山功労者」となれます。今日の卓話で一番伝えたかったのはこの事でした。寄付金については「税額控除」と「所得控除」が選択できます。(寄付金-2,000円)×40%が「税額控除」です。税率が40%を超える所得がある場合は「所得控除」が有利になります。今後とも「米山記念奨学会」のご支援よろしくお祈いします。

## お客様訪問

ただ しげる

白山石川RC 多田 茂 様

(職業分類：印刷業)

## 今週のお花

お花 コスモス

花言葉 乙女の純潔

原産地 メキシコ



《お花ご購入者》

上田一治様、北潟克輔様、里見安那様

新保良介様、田嶋秀之様

## ニコニコボックス

矢原憲雄 R I、米山委員長 柳生好春様  
本日の卓話は「米山」でロータリーの重要部門で会員として勉強したいと思います。よろしくお祈いいたします。

齊藤邦博 多田様ようこそお越し下さいました。柳生様卓話ありがとうございました。

中村啓二郎 秋に成り、人が恋しくなりました。カンボジアの恋人はどうしているかな！

松田真一 白山石川RC 多田様 ようこそ！

濱 順次 柳生さん、米山についての卓話ありがとうございます。

本田英夫 ロータリアンとして活動もして参ります。

石澤 康 柳生さん、分かりやすい卓話ありがとうございました。今後とも、宜しくお祈いします。

榎本いずみ 柳生さん、本日は卓話ありがとうございました。ロータリーのお勉強になりました。

織部秀一 柳生さん、有益な卓話ありがとうございます。

新保良介 柳生さん 本日は卓話をありがとうございます。

中川修一 今日はとても暑いです。



# 野々市RC会報

第1955回例会 金沢国際ホテル

2020年10月14日(水曜日)

## ニコニコボックス (つづき)

中井登喜子 柳生様 卓話楽しみです。  
又、皆様10/25水源の森づくりの  
活動 朝8:00からととても早いです  
が宜しくお願いします。

里見安那 柳生様、米山について色々とお聞  
かせいただきましてとても勉強に  
なりました。またこのような機会  
をいただけましたらありがたく思  
います。パストガバナーならではの  
お話本当に貴重です。  
ありがとうございました！！

竹澤勝志、宮川務、上田一治、松岡真紀、  
松井満、西村信夫、宮森恒成、木戸喜美夫  
新谷嘉貴、大西由紀子

計22件 合計27,000円 (お花代込み)

2020-2021年度累計 490,800円

### 【今後の例会プログラム】

- 10/21 クラブフォーラム
- 10/25 水源の森づくり (10/28と入替)
- 11/4 米山奨学生卓話 レーティ・アイン様
- 11/11 卓話 陶芸家 山近 泰 様
- 11/18 秋を楽しむ会

### ■ 野々市ロータリークラブ事務局 ■

〒921-8821 石川県野々市市白山町8-15 (公社) 野々市市シルバー人材センター2F  
TEL(076)294-1232 FAX(076)294-1522 Mail: jimu@nonoichi-rc.jp